

ふれあいネットワーク

社協

まつもと

発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 電話 27-2000  
編集 社協まつもと編集委員会 FAX 27-2239  
E-mail:syakyoum@avis.ne.jp http://www.avis.ne.jp/~syakyoum/



笑顔いっぱいの子供達と (寿児童センター)

## 笑顔あふれる遊びの拠点

子どもと一緒に遊びませんか ボランティア募集

「ただいまー。先生カマキリがいたよー」

「ほく、どんぐり拾ったんだー」

児童センターは午後2時ごろからランドセルを背負った子ども達が帰ってくるので、とても賑やかにあります。

「靴はそろえて入れようね」

「廊下を走ると危ないよー」

解放感いっぱいの子ども達には、指導員の先生方の注意はどこ吹く風で、思い思いの遊びに夢中になります。

ここは、のびのびと安心して過ごせる、子ども達の遊びの拠点です。(詳しくは2面へ)

- ・ 児童館、児童センターとは…2P
- ・ 「社協五十年のあゆみ」発刊…2P
- ・ 生きがい講座が始まる…3P
- ・ 社協合併の協議進む…3P
- ・ チャレンジ町会福祉…3P
- ・ ふくしかわらばん…4P

平成16年 No.162

11月15日号



# 趣味や特技を活かした お手伝いをしていただけませんか

児童館・児童センターでは、共働きなどの事情で放課後に留守家庭となる児童のための対策として、小学校低学年の児童を対象に、登録制による放課後児童健全育成事業を実施しています。

現在、利用者が大変増えている館があります。

そこで子ども達と一緒に遊んだり、趣味・特技を活かしながら健全育成に関するお手伝いをしていただく「子育て支援ボランティア」を募集します。

※場所や時間等、詳しいお問い合わせは、社協・庶務課へ。

(電話27-2000)

## 児童館・児童センターとは ◎設置の目的

児童福祉法に基づいて18歳未満の児童及び留守家庭児童に健全な遊び場を提供し、健康で情操豊かな児童の育成を図ることを目的と

した児童厚生施設です。  
現在、小学校21通学区に25館が設置されています。各施設の利用時間は次のとおりです。

### 学校登校日

正午～午後6時

※午前開館を実施する館

(芳川・南部・鎌田・浅間)

午前10時～午後6時

※児童育成クラブと

一体化した館

(中山・並柳・岡田・筑摩)

正午～午後6時30分

### 学校休業日

午前8時30分～午後6時

※児童育成クラブと

一体化した館

(中山・並柳・岡田・筑摩)

午前8時30分～

午後6時30分

休館日 日曜・祝日・年末

年始(12月29日～1月3日)

## 児童館・児童センター一覧表

館名	所在地	館名	所在地
あがた児童館	県1-3-20	二子児童センター	笹賀6071
高宮児童館	高宮南7-40	鎌田児童センター	両島5-50
元町児童館	元町2-6-5	山辺児童センター	里山辺7241-2
蟻ヶ崎児童館	蟻ヶ崎5-2-84	岡田児童センター	岡田松岡513
島内児童館	島内4201-3	浅間児童センター	浅間温泉2-9-2
南郷児童館	横田4-25-1	筑摩児童センター	筑摩1-13-22
寿台児童館	寿台6-2-10	内田児童館	内田755-1
芳川児童センター	芳川村井町724-1	今井児童センター	今井1595
南部児童センター	双葉4-16	中山児童センター	中山3532-1
菅野児童センター	神林2663-3	田川児童センター	渚1-6-9
並柳児童センター	並柳4-9-2	和田児童センター	和田2240-28
島立児童センター	島立3298-2	新村児童センター	新村1985-2
寿児童センター	寿豊丘1032-3		計 25 館



## 松本市社会福祉協議会 『創立五十年のあゆみ』刊行に際して

— 編纂委員に聞く —

Q. 社協で記念誌を出したのは初めてだそうですね。

A. そうです。松本市社会福祉協議会が設立されたのは、昭和27年5月31日です。平成14年に五十周年を迎えました。この機会に今までの経緯をまとめておかないと資料が散逸し、先輩の皆様方のご苦労もわからなくなってしまうという危機感がその背景にありました。そこで、二年掛かりで何とかまとめておこうということになりました。

Q. 「まとめる」と言っても、それなりのご苦労があったと思いますか？

A. 一番は資料不足でした。それと編纂委員には、時代に対応していく社協の全体像を把握しにくいということがありました。これらの解消には事務局に負う点が多く、また方向づけやまとめ方については相談役に負うことが多くありました。そのため、委員会も計63回開催いたしました。

Q. 記念誌の特色は？

A. ①市社協設立は昭和27年



価格4,500円 好評発売中です。  
【社協・地域福祉課 ☎27-3381】

ですが、そこに至るまでを松本市の福祉に焦点を当て、明治・大正・昭和・平成の今日までの資料を載せたこと。

②市社協の組織や運営面を記述しながら、関連する福祉団体のことや、市との関係などを明らかにしたこと。

③松本市を核にした「社会福祉年表」を作成して、国や県、時代の流れを一覧できるようにしたこと。

④「座談会」を通じて、先輩の皆さんの苦労話から、これからの社協のあり方を話し合ったこと。

⑤戦後、補助金が打ち切られた時、著名な日本画家を訪ねて色紙画を寄贈していただいたことがあり、市が買い上げた作品の一部を原色で掲載したこと。

⑥A4判で330ページ、二入りで、表や図を多く入れたこと、などでしょうか。



## 「生きがい講座」 始まる

南部老人福祉センターでは、九月から「生きがい講座」を開催しています。楽しみながら心と技に磨きをかけ、自己開発・仲間づくり・生きがいづくりを目指し、励んでいます。

今年度は、次の四講座を毎月二回、五カ月計画で実施しています。

- ・ちぎり絵 和紙を使って丁寧に制作しています。
- ・絵手紙 「下手でもいい、下手がいい」と言うので気楽に描いています。
- ・社交ダンス 軽快な曲にのって踊り、心身の健康づくりをしています。
- ・ボランティア実践 初めて設けられた講座です。近年、高齢化・少子化等の社会の動向から、ボランティア活動の必要性が叫ばれ、重要視されています。

## あいちゃん

作.上原ゆ子



生きがい講座の「絵手紙教室」

講座の内容は、ボランティアの意義と心構え、松本市におけるボランティア活動の現状と課題、ボランティアに役立つレクリエーションの理論と実際、ボランティア実践計画と現場実習、松本市ボランティア交流会への参加などです。

長い人生経験から得られた知識や技能を、社会や人のために役立てられたらと、受講者ひとりひとりの真の生きがいづくりが期待されています。

## 社協合併協議、進む

来年四月一日の松本市・四賀村・安曇村・奈川村・梓川村の合併に向けて行政で準備が進むなか、社会福祉協議会においても十月七日に「松本西部社協合併協議会」を設立し、協議しています。

一市四村社協の合併では「新たな福祉のコミュニティづくりを目指し、五つの力を一つに結集し、ともに新社協を創りましょう!」を目標に掲げています。合併後に福祉サービスの水準を落とさぬことを基本として、住民福祉の増進、地域福祉の推進、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指しています。

お互いの歴史・文化に敬意の念を持ち、相互信頼・対等・平等の立場で、来年四月一日の合併を目指して協議を進めています。



## 気寄りの良い ひまわりの会

中山地区・埴原北町会  
中山地区の中心部に位置する埴原地北町会は、百八十五戸の小さな町会です。

「北町会ひまわりの会」は平成十四年十二月に、一人暮らしや高齢者の方に少しでもお役に立てればと、約二十八名で発足しました。

ボランティア活動は、草刈り・除雪・アメシロ退治・一人暮らし世帯への弁当配布・病院への送迎・農作業・施設のデイサービスの手伝い等々多方面にわたっています。

敬老会や、年二回行っている出張ふれあい健康教室は、暖かい手作り料理と演芸に人気があります。来年度は回数を増やしたいと思っています。

今年の五月、一人暮らしの方の屋根が雨漏りし、風呂場が破損して使用できずに困っていることが分かりました。そこで、お願いをして中山地区職能組合から十名、寿在宅介護支援センター職員及び真寿園のヘルパーとひまわりの会から十名で、延べ三日間にわたり波トタン板六十枚で雨漏りを修理し、材木、アルミサッシドア、循環風呂釜、浴槽等の寄付をいただいて、風呂場の新築工事が完成しました。

この事例のように、ひまわりの会にご理解とご支援をいただいております。感謝しています。

これからも皆様のご協力をいただきながら、よりよい福祉活動を進めて参りたいと思います。

(町会長 山田清水)



屋根の雨漏り修理と風呂場新築工事



ふくし・みやびばん

新潟県中越地震に  
災害ボランティア

十月二十三日に発生した地震に伴う災害救援ボランティア活動には、多くの市民の皆さんに支援の輪が広がっています。

◇ボランティア派遣

十日町市や長岡市の被災者に炊き出し、家屋の片付け、看護、介護等を実施。

◇物資の支援

おにぎり、野菜、粉ミルク等

◇義援金

地震発生後より日赤松本市地区で受け付け中。

◇被災者の受け入れ

松本市内の有志が被災者を受け入れるため調整中。

◇調整・連携・協働

市社協では被災地とボランティアとの調整を、松本市や町会連合会等と連携して取り組んでいます。

◇窓口

松本市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

(☎27-3381)



十日町市災害ボランティアセンターにて

県共同募金の配分申請を公募します

対象となる団体及び事業の条件

- ◆市町村の区域を越えて活動を行う団体
  - ◆定款、会則等の基本規程が整備されている団体
  - ◆保健・医療・教育等に関わるコミュニティサービス事業
  - ◆平成17年度に実施する事業
  - ◆上記活動を行うNPO法人
  - ◆事業費配分は1団体1事業
  - ◆配分率は事業費の75%以内で、上限50万円
  - ◆同一事業への連続配分は、原則3年を限度
- ※介護保険事業は対象となりません。  
※共同作業所、グループホーム等の施設整備、備品購入は今回の受付の対象とはなりません。
- 《申請受付》 11月30日(火)までに長野県共同募金会へ  
申請書類の請求等お問い合わせも同会まで  
(☎026-234-6813)

「在宅介護者の集い」参加者募集

ちょっと一息つきませんか。日頃の疲れをリフレッシュ!

日時	平成16年12月2日(木)	平成17年1月24日(月)~25日(火)[1泊2日]
場所	美ヶ原温泉 ホテル翔峰	静岡県焼津 御前崎
内容	疲労回復のつぼマッサージ他	介護者の交流、懇談等
募集	平成16年11月18日(木)	平成17年1月11日(火)

- ◆参加費 無料
- ◆対象者 現在、在宅で寝たきり・痴呆性老人等を介護されている方(定員になり次第締め切ります。)
- ◆申し込み どちらかを選び電話でお申し込みください。
- ◆問い合わせ 南在宅介護支援センター  
(☎27-3895) (FAX 27-2239)

スペシャルオリンピックスのホストファミリーとボランティアを募集!

松本市では来年、長野県で開催される知的発達障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野」に参加するアメリカの選手団と、市民が大会直前に交流する「ホストタウンプログラム」を実施します。

この事業の一環として、選手団のホームステイ(宿泊)を受け入れてくださる「ホストファミリー」と、事業に協力していただく「ボランティア」を募集します。みなさんのご協力をお願いします。

◎ホストファミリーの内容

- ・受け入れ期間 二〇〇五年二月二十三日(水)~二十五日(金)の二泊三日
- ・受け入れ人員 スピードスケート、フロアホッケーに参加する選手団八十名(コーチ等含む)
- ・受け入れ条件 ①二~三名を二泊三日で受け入れられ、②洋式トイレがあること

◎ボランティアの内容

- ・英語の通訳 ホストタウンプログラムの期間中(二月二十二日(火)~二十五日(金))に選手団の通訳ができる方
- ・事業の補助 期間中に準備、片付け、介助等事業を補助してくださる方

◎応募・問い合わせ先  
「スペシャルオリンピックス支援松本実行委員会」事務局・松本市社会福祉協議会まで  
(☎25-3133)

※応募いただいた方には、詳細について後日連絡いたします。

◎スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的発達障害のある人たちの自立と社会参加をめざし、日常的にスポーツトレーニングとその成果を発表する競技会を提供する国際的なスポーツ組織です。

アメリカの故ケネディ大統領の妹が、自宅の庭を開放して催したデイキャンプが始まりました。

2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会長野



2005年2月26日(土)~3月5日(日)まで開催される知的発達障害を持つアスリートたちのスポーツの祭典です。  
長野県長野市、山ノ内町、白馬村、牟礼村、野沢温泉村  
参加 約80カ国・地域